

とうかいグッドトイ委員会 おもちゃ通信

2018年
12月号



ホームページ: <http://toukaigoodtoy.web.fc2.com/>

おもちゃ通信は会員同士の情報共有とつながりづくりを目的として発行する月刊通信です(^o^)

こんなおもちゃを見つけました

「おとたま」(つみき堂)

今回は音を楽しむけん玉「おとたま」を紹介します。みなさんご存じのとおり、けん玉は剣先や皿に玉をのせて遊ぶのが主な楽しみ方ですね。しかしこの「おとたま」は玉をカップに入れて楽しむだけではなく、どちらかという玉が胴体に当たった時に発する木の音を楽しむことを主として作られたけん玉なんです。材質的に堅くてよい音が出るブナのカップに切り込みを入れることによって、より良い音を出やすくしてあります。そのためどちらかと言えばカップに玉を入れた時よりも、わざと外して胴体に玉を当てた時の方がよい音が出ます。構造的には打楽器のウッドブロックと同じ原理です。またこのおもちゃの良いところは12種類のカラーがあるところ。自分のお気に入りの色が選べます。遊びはシンプルなので小さい子どもから大人まで楽しめます。価格は1個972円。つみき堂さんのホームページを検索。



おもちゃエッセイ⑨

「見方を変えれば欲しくなる②」

普段見慣れたものでも見方を変えれば急に違ったものに見えてくる。玩具を色々知るにあたって、「今まで欲しいと思わなかった玩具が急に欲しくなる」最近そんなおもちゃによく出会う。「逆立ち独楽」もその一つだ。回転させると重心が移動して逆さに回る見慣れた独楽。今までそれほど関心の無かった独楽を急に欲しくさせたのは、アーティストの鈴木康広さんがデザインした「木のこま」を知ってから。そのこまは緑色の逆さこまが垂直に立つ姿を木に見立て、「ひとつ回せば1本の木、2つ回すと林に、3つ回すと森になる」という紹介がされていた。「そうか！緑色の逆さこまをたくさん回すと森にできる。赤や黄色だと秋の森が作れるのか！」と知ったとき、急に緑色の逆さこまが欲しくなった。数日後、例の如く日本独楽博物館へ緑色の逆さこまを探しに行ったことはない。



★角さんの今月のゲーム

「Fold it(フォールドイット)」

メーカー: Think fun 年齢:6歳 ~
プレイ人数 2~4人 プレイ時間:15分~

クリスマスシーズンですね。プレゼントは決まりましたか? 「Fold it」はおいしそうな料理が升目に描かれた布を、折り畳むことで指定の料理だけを表にすることをめざすパズルゲームです。布はナイロン生地のような柔らかい素材です。

折り畳むというのが斬新で裏返したりやり直したりと試行錯誤しながら出来た時の達成感は格別です! 年末年始、家族で楽しめますよ~



児童館活動ア・ラ・カルト(15) 中村児童館の『作って遊ぼう』

中村児童館「ひよこひろば」では「カード落とし」を作成しました。牛乳パックの注ぎ口辺りに細長い口があり、カードを入れます。カードは牛乳パック底あたりに落ちてくる仕組みです。最初6cm幅でカードを作成しました。しかし、口にスムーズに入らない...1つ目の失敗。幅を4cmにしたことで問題解決。しかし、今度はカードは入ったがいいが出てこない...2つ目の失敗。牛乳パックを重ね入れた引っ掛かりがあった箇所を、セロテープで閉じて問題解決。これが「ひよこひろば」直前の出来事。「こんなことでは、駄目だよ。だから定例会で準備したらいいんだよ。」等の声も。さあ、本番、どうなったか? スタッフの心配など露知らず。ぐずることのない子供、そして、集中して工作に取り組む保護者。参加者の完成度の高さに大きな手応えを感じました。子育て中の保護者自身の自分の時間として有意義に使っていただけたのが嬉しかったです。-失敗は成功のもと?!